

芸備線の利用促進について（新見市エリア）

2021（令和3）年8月5日

新見市・岡山県

本日の発表項目

- 1 新見市の交通体系**
- 2 芸備線沿線地域の現況**
- 3 芸備線沿線地域における公共交通の課題**
- 4 利用促進の方向性**

1 新見市の交通体系

新見市における鉄道の現況



伯備線

特急やくも 上下各15本
(コロナによる運休分含む)

在来線
岡山～新見 上下各15本
新見～米子 上下各 8本
(平日・土は新郷発～新見行+1本)

姫新線

上下各8本
(休日は上下各▲1本)

芸備線

上下各6本
(休日は上下各▲1本)

地域公共交通の基本的な考え方

「新見市地域公共交通総合連携計画（H23～27）」に基づき、公共交通体系の見直しを実施。

新見市内のバス路線は、それぞれの地域内を結ぶ路線がほとんどを占めている。



鉄道を「地域間を結ぶ幹線」と位置付け、路線バスおよびふれあい送迎（デマンド）が相互に連携しあう公共交通ネットワークの構築を目指す。

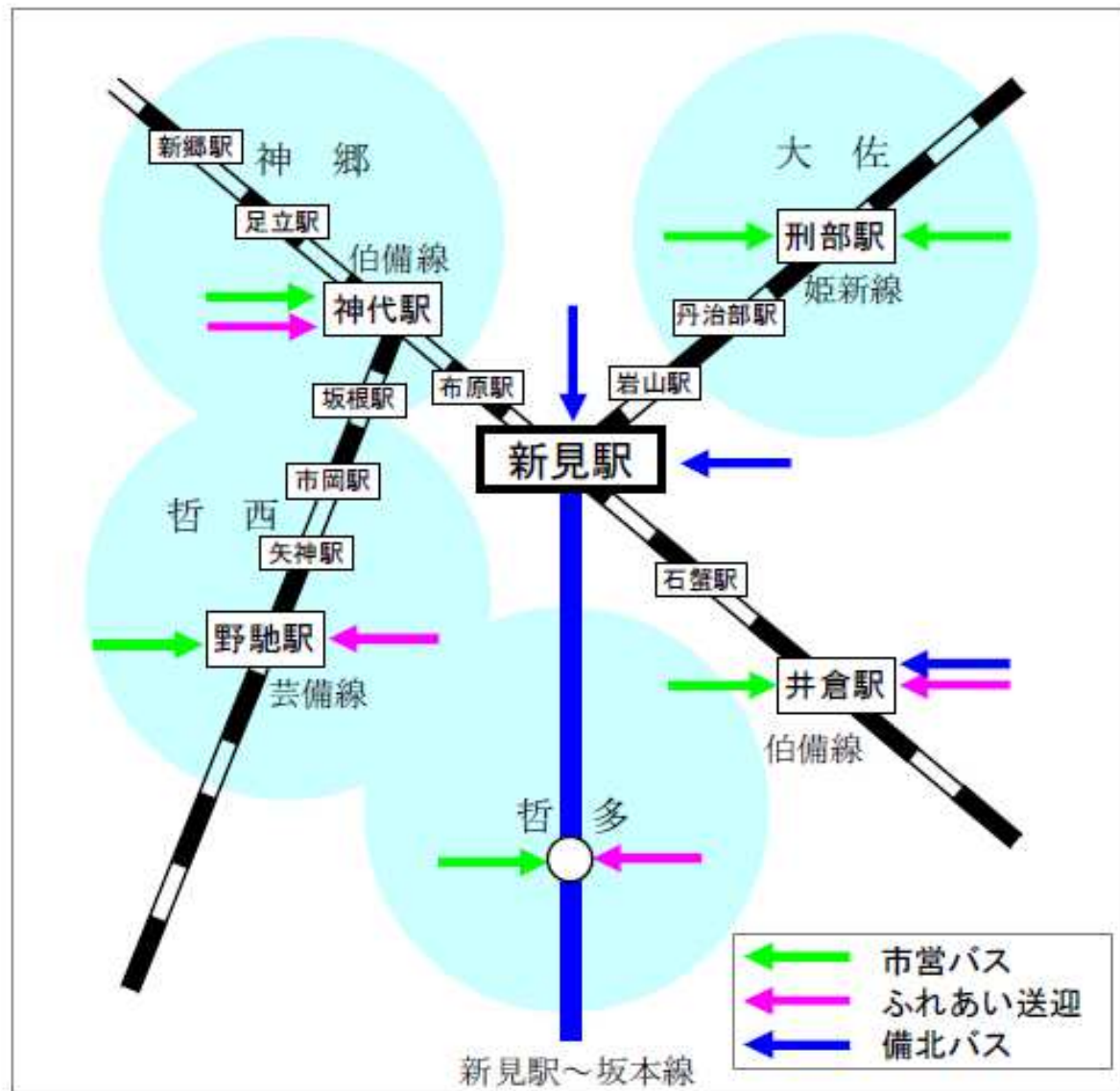
①路線バスの再編

- 路線の統合・再編と実証運行
- 鉄道利用を考慮したダイヤ
- 低利用路線の見直し

②ふれあい送迎の再編

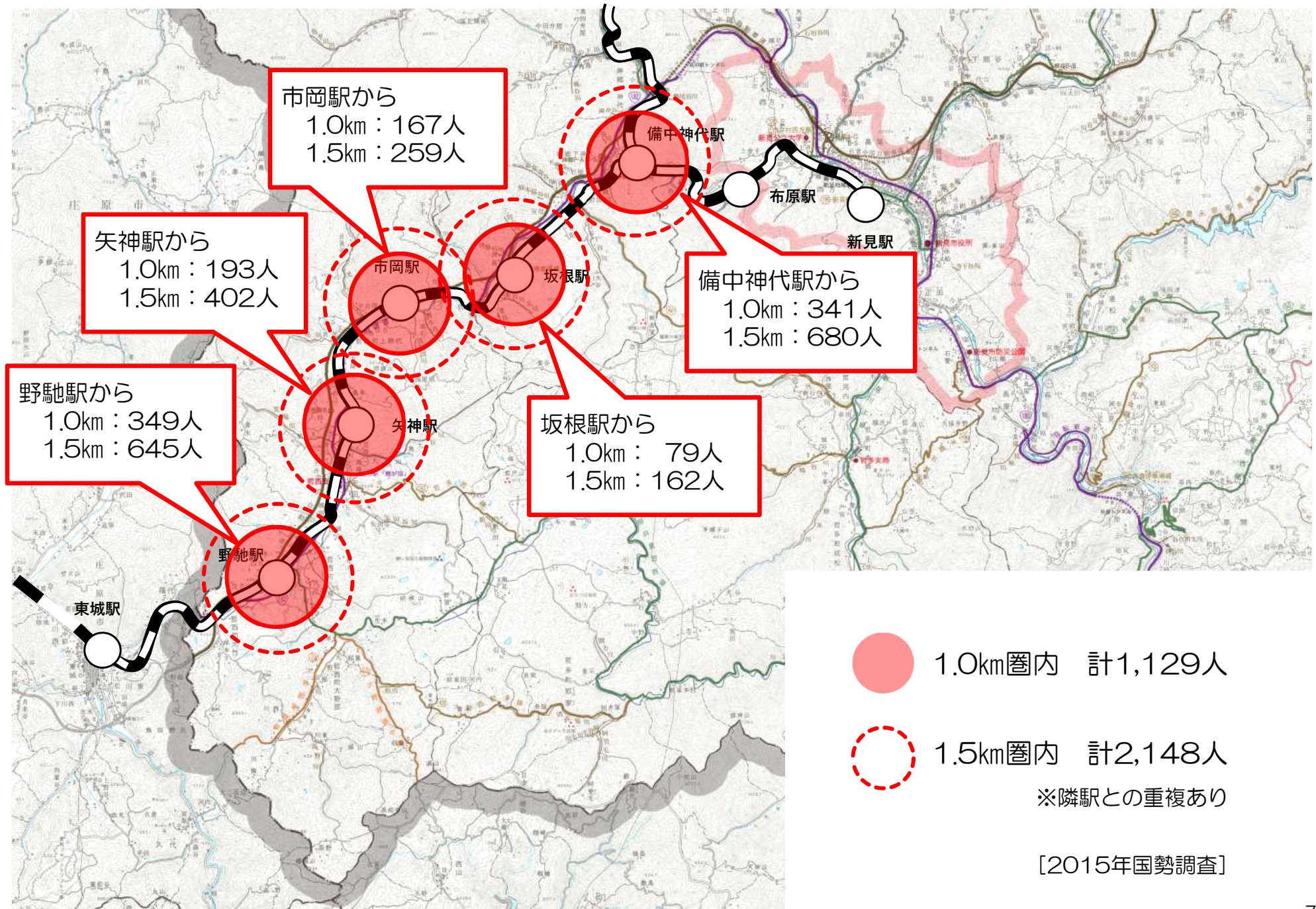
- デマンド型エリア運行による公共交通空白地域の解消
- 路線バス・鉄道利用を考慮したダイヤ

＜交通ネットワークのイメージ＞

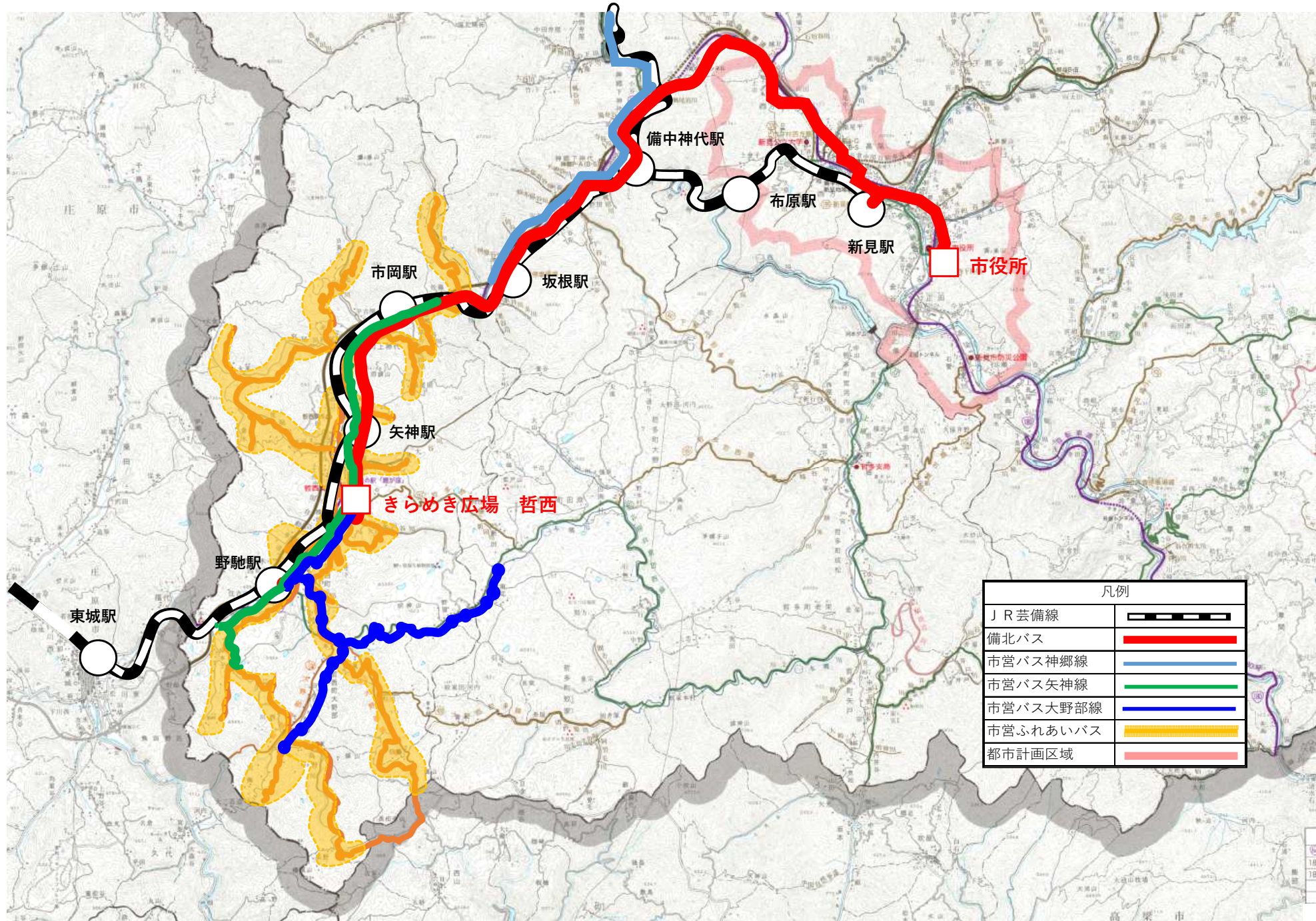


2 芸備線沿線地域の現況

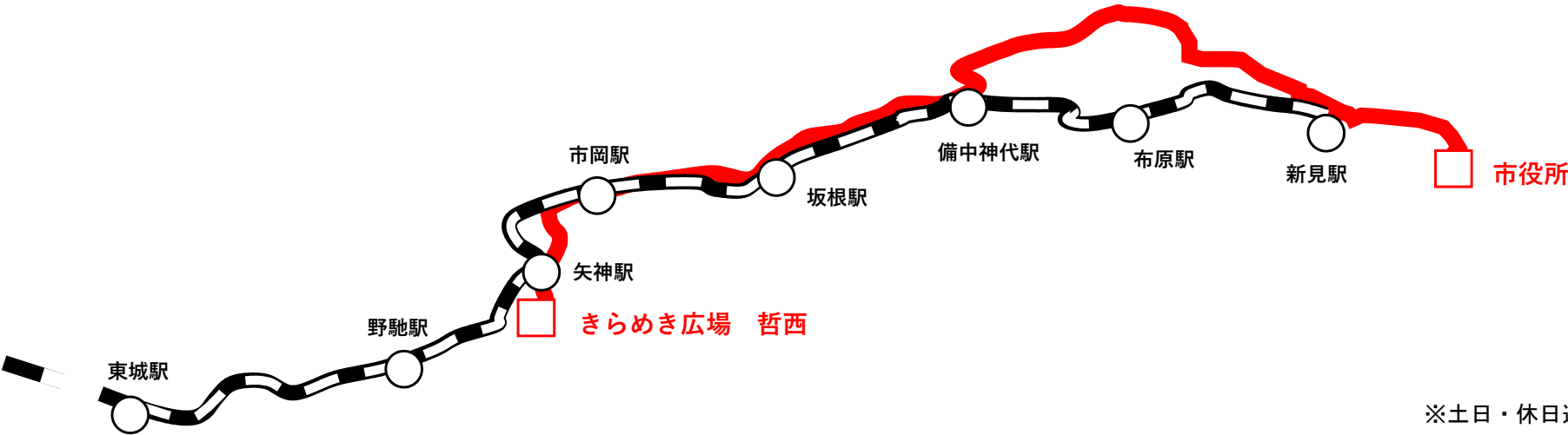
駅周辺人口



二次交通の状況（全路線）



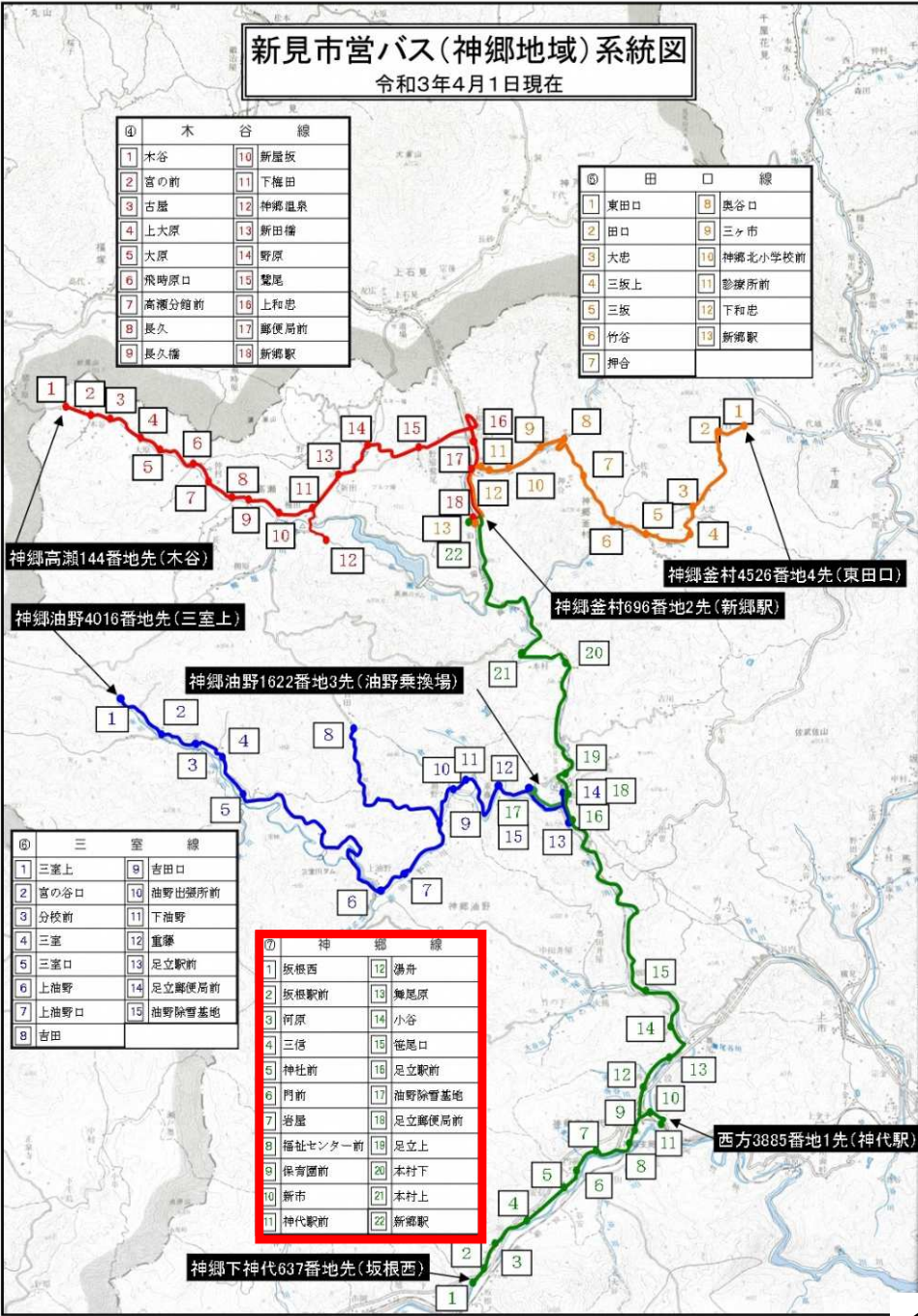
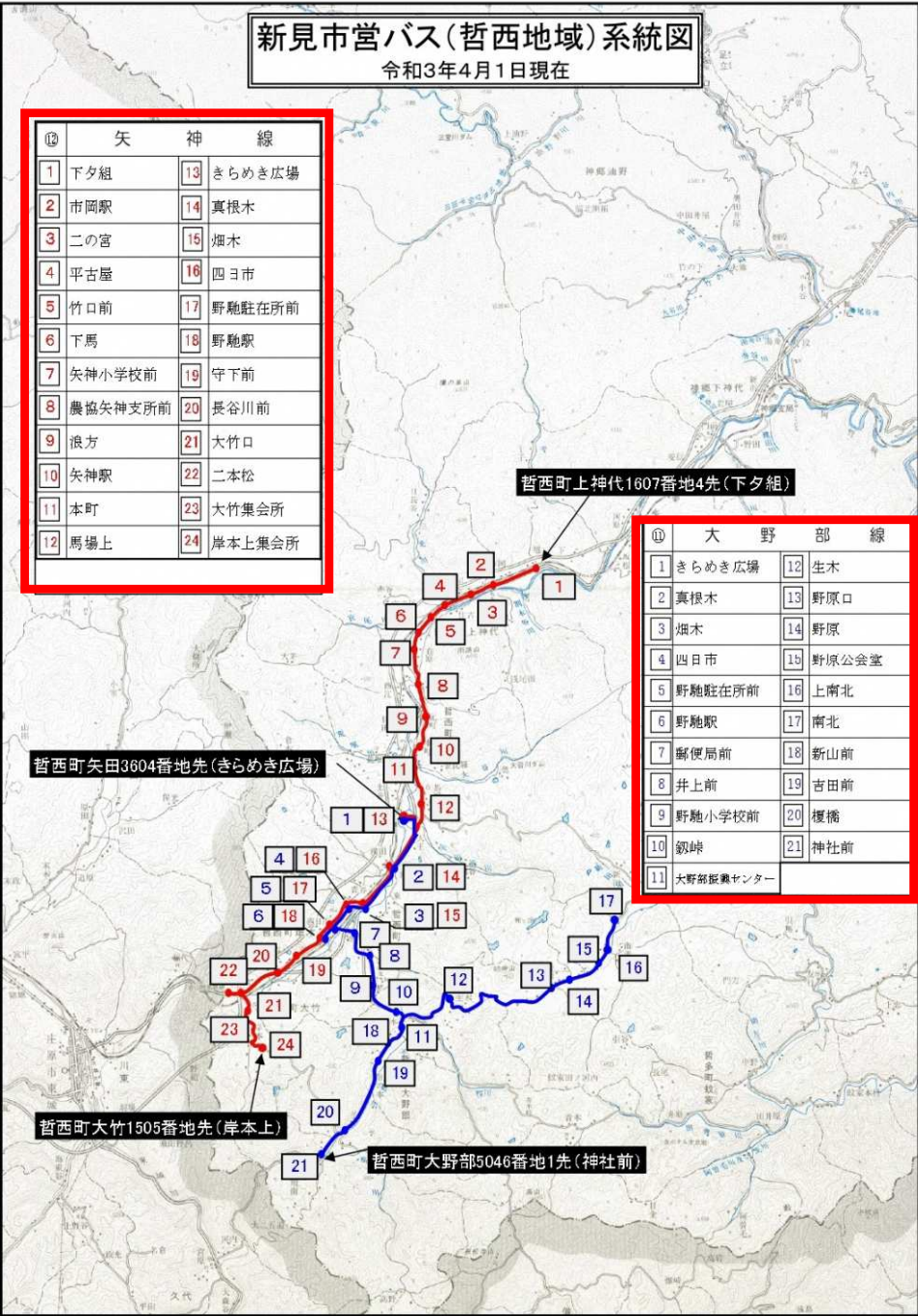
二次交通の状況（備北バス）



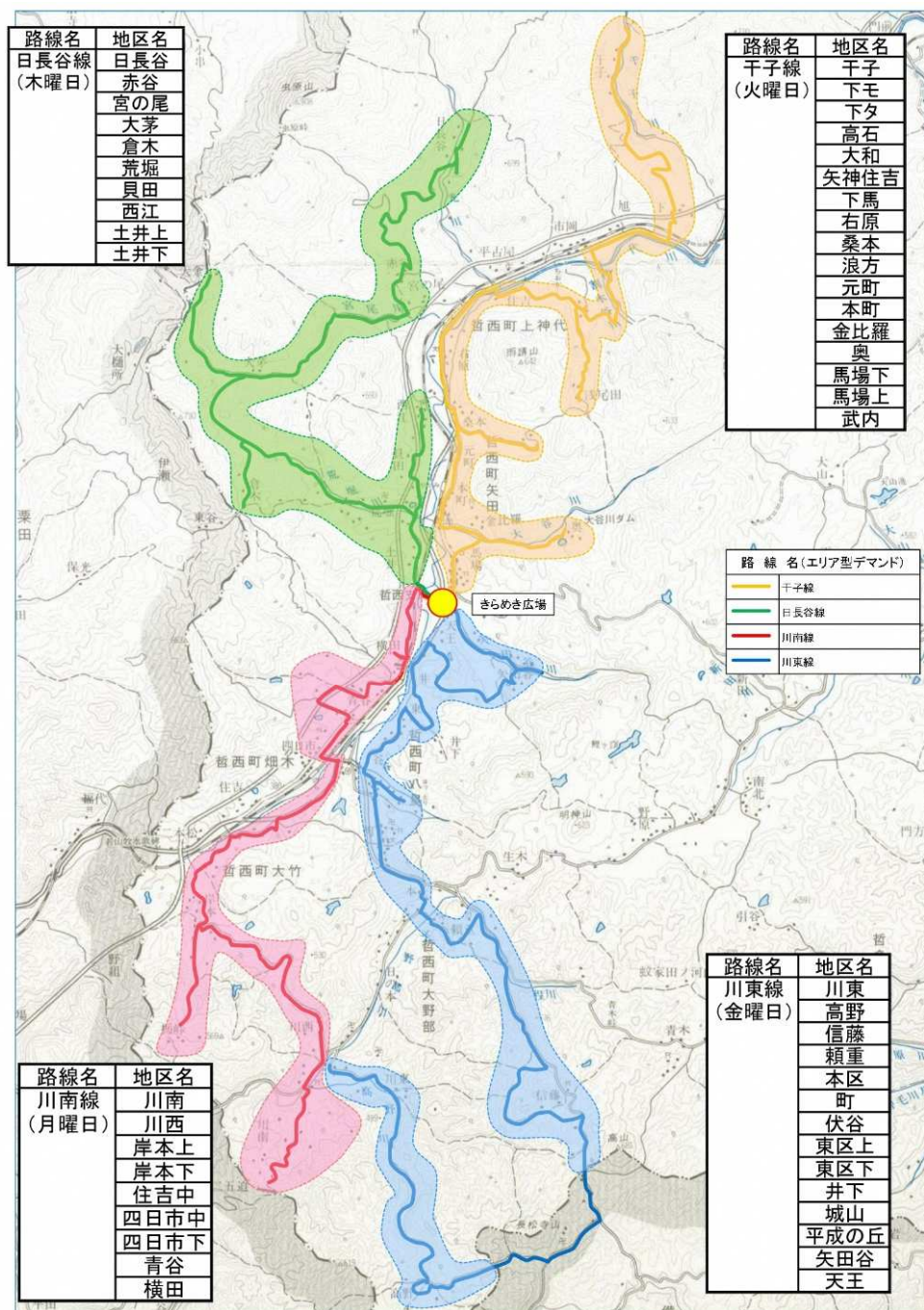
庄原方面 ↓ 新見市街		野馳駅	きらめき	矢神駅	農協	市岡駅	下夕組	坂根駅	門前	神代駅	…	新見駅
	JR	5:29		5:37		5:42		5:46		5:54	…	6:03
	JR	7:37		7:44		7:48		7:52		7:58	…	8:07
	バス※		8:40	8:44	8:46	8:50	8:51	8:53	8:57	9:02	…	9:28
	JR ※	9:01		9:06		9:10		9:14		9:20	…	9:29
	バス※		13:20	13:24	13:26	13:30	13:31	13:33	13:37	13:42	…	14:08
	JR	15:33		15:38		15:43		15:46		15:52	…	16:01
	JR	17:17		17:21		17:26		17:30		17:35	…	17:44
	JR	21:07		21:12		21:16		21:20		21:26	…	21:35

新見市街 ↓ 庄原方面		新見駅	…	神代駅	坂根駅	下夕組	市岡駅	竹口前	農協	矢神駅	きらめき	野馳駅
	JR快速	5:18	…	レ	レ		レ			5:37		レ
	JR	7:17	…	7:29	7:35		7:39			7:45		7:49
	バス※	-	…	8:05	8:14	8:16	8:17	8:19	8:21	8:23	8:27	
	バス※	11:58	…	12:24	12:33	12:35	12:36	12:38	12:40	12:42	12:46	
	JR	13:02	…	13:12	13:17		13:21			13:26		13:31
	JR	16:16	…	16:26	16:31		16:35			16:40		16:45
	JR	18:25	…	18:38	18:44		18:48			18:53		18:57
	JR	21:46	…	21:56	22:02		22:05			22:10		22:15

二次交通の状況（市営バス）



二次交通の状況（デマンド交通）



「ふれあい送迎バス」の概要

○運行日

毎週1日、1往復

川南線 月曜日

干子線 火曜日

日長谷線 木曜日

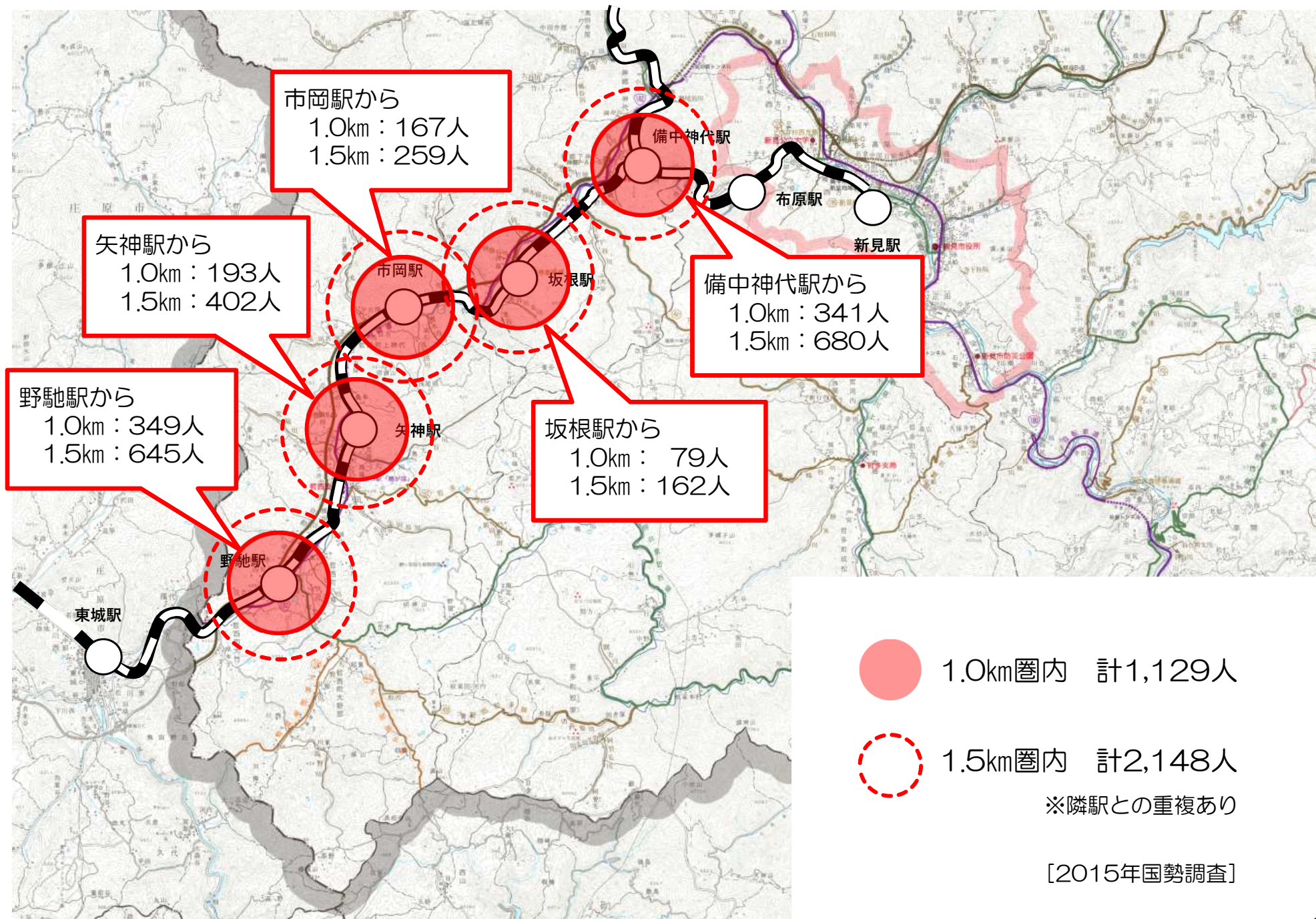
川東線 金曜日

○利用方法

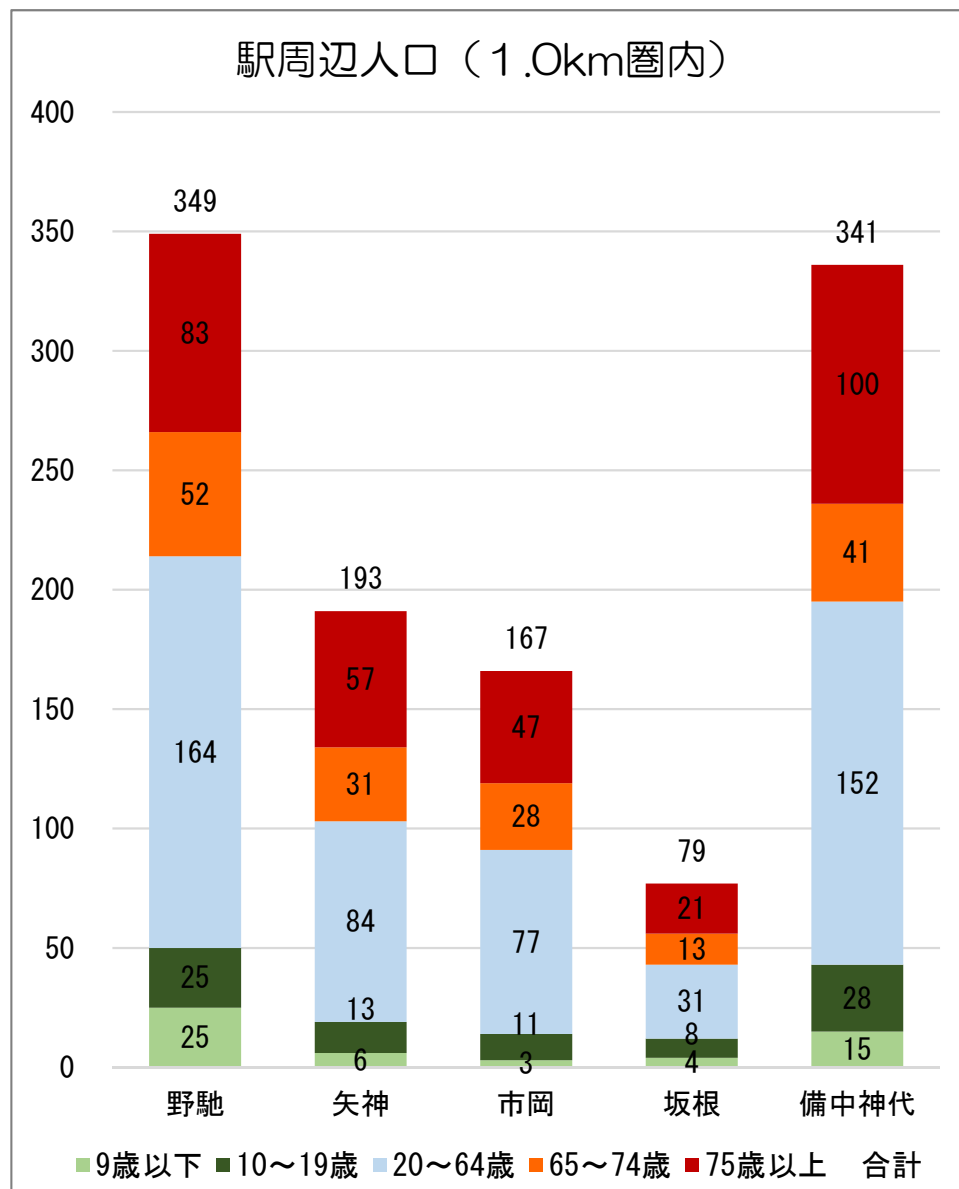
前日午後4時までに、運行を受託しているタクシー会社へ電話して予約。

3 芸備線沿線地域における公共交通の課題

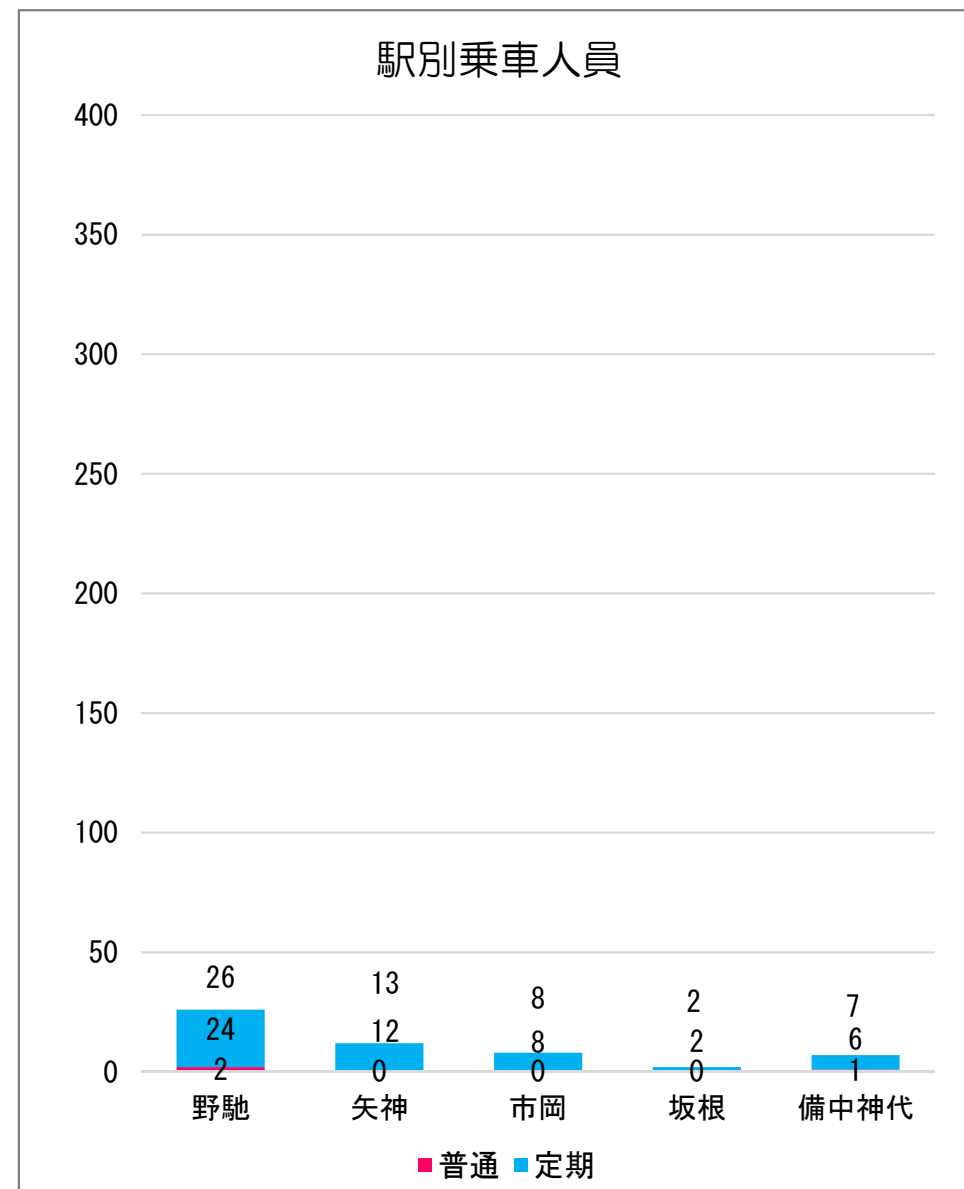
駅周辺人口（再掲）



駅周辺人口と駅別乗車人員の比較



[J-STAT map (2015年国勢調査)] 合計と年代別の計は一致しないことがある



[岡山県統計年報 (2019年度駅別乗車人員)] 合計と普通・定期の計は一致しないことがある

→ 2つのグラフの比較から、通学生以外の地域住民が、鉄道をほとんど利用していないと推察される。

二次交通の利用状況

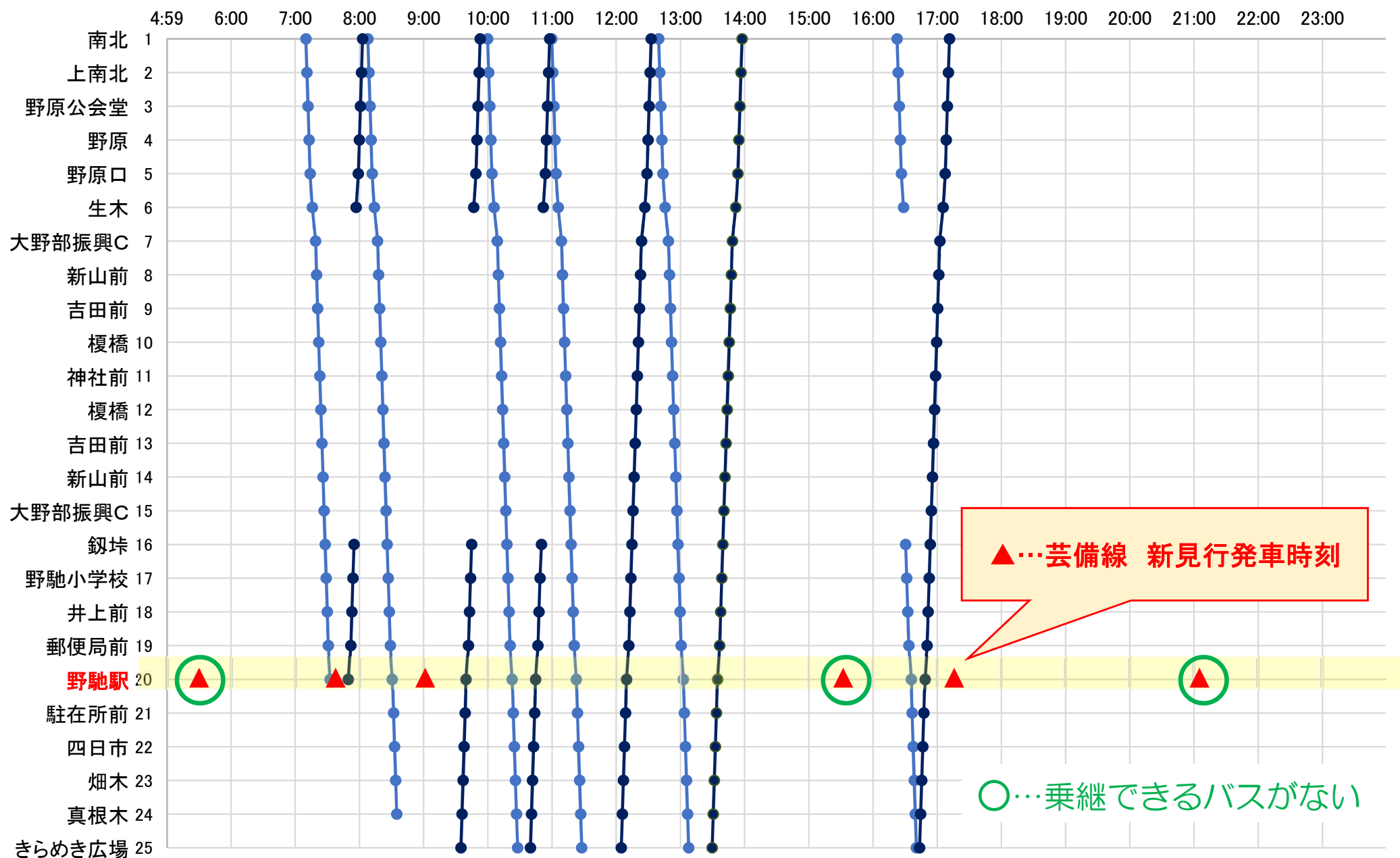
・バスの利用状況（2020年度実績）

種別	路線名	利用状況	
備北バス	きらめき広場～市役所	7,215人／年	19.71人／日
市営バス	矢神線	460人／年	1.90人／日
	大野部線	1,488人／年	6.17人／日
	神郷線	1,020人／年	4.23人／日
ふれあい送迎バス	川南線	6人／年	0.12人／週
	干子線	36人／年	0.76人／週
	日長谷線	64人／年	1.33人／週
	川東線	0人／年	0.00人／週

※備北バス、市営バスの1日あたり利用人数：年間利用者数÷365日、ふれあい送迎バスの1週間あたり利用人数：年間利用者数÷52週で算出

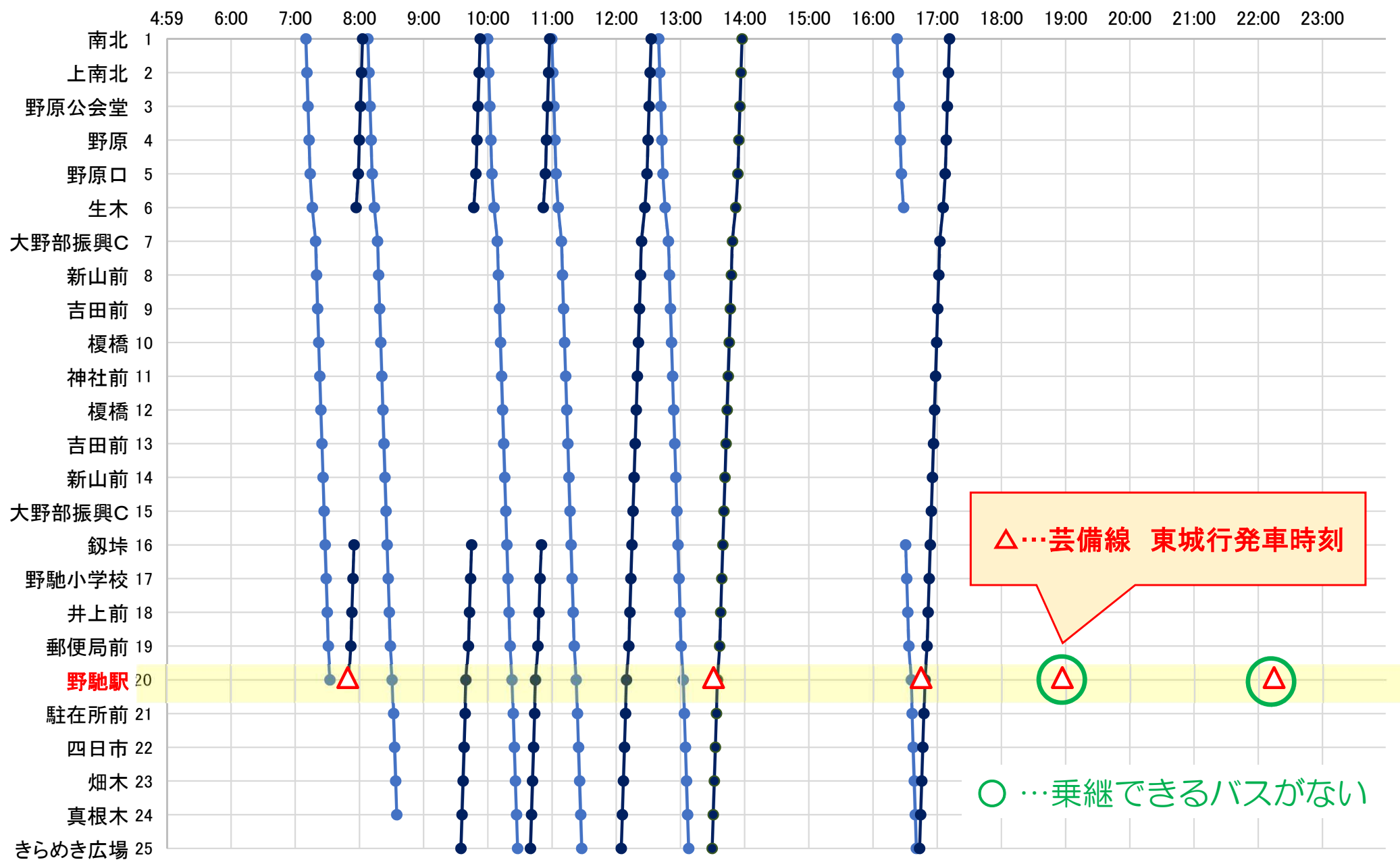
芸備線と二次交通の接続状況① 市営バス・大野部線

＜東城方面→新見行きとの接続状況＞



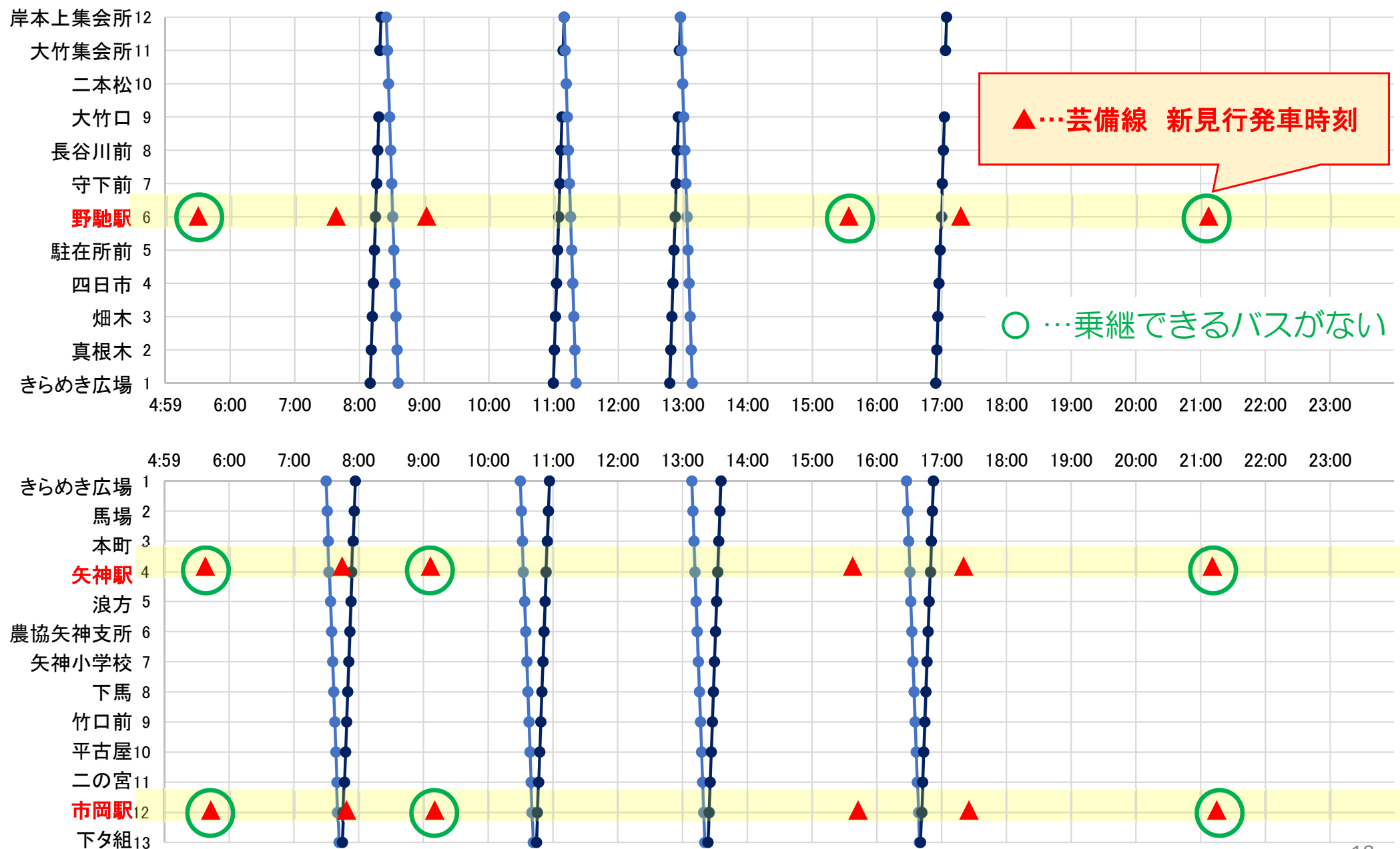
芸備線と二次交通の接続状況② 市営バス・大野部線

＜新見→東城方面行きとの接続状況＞



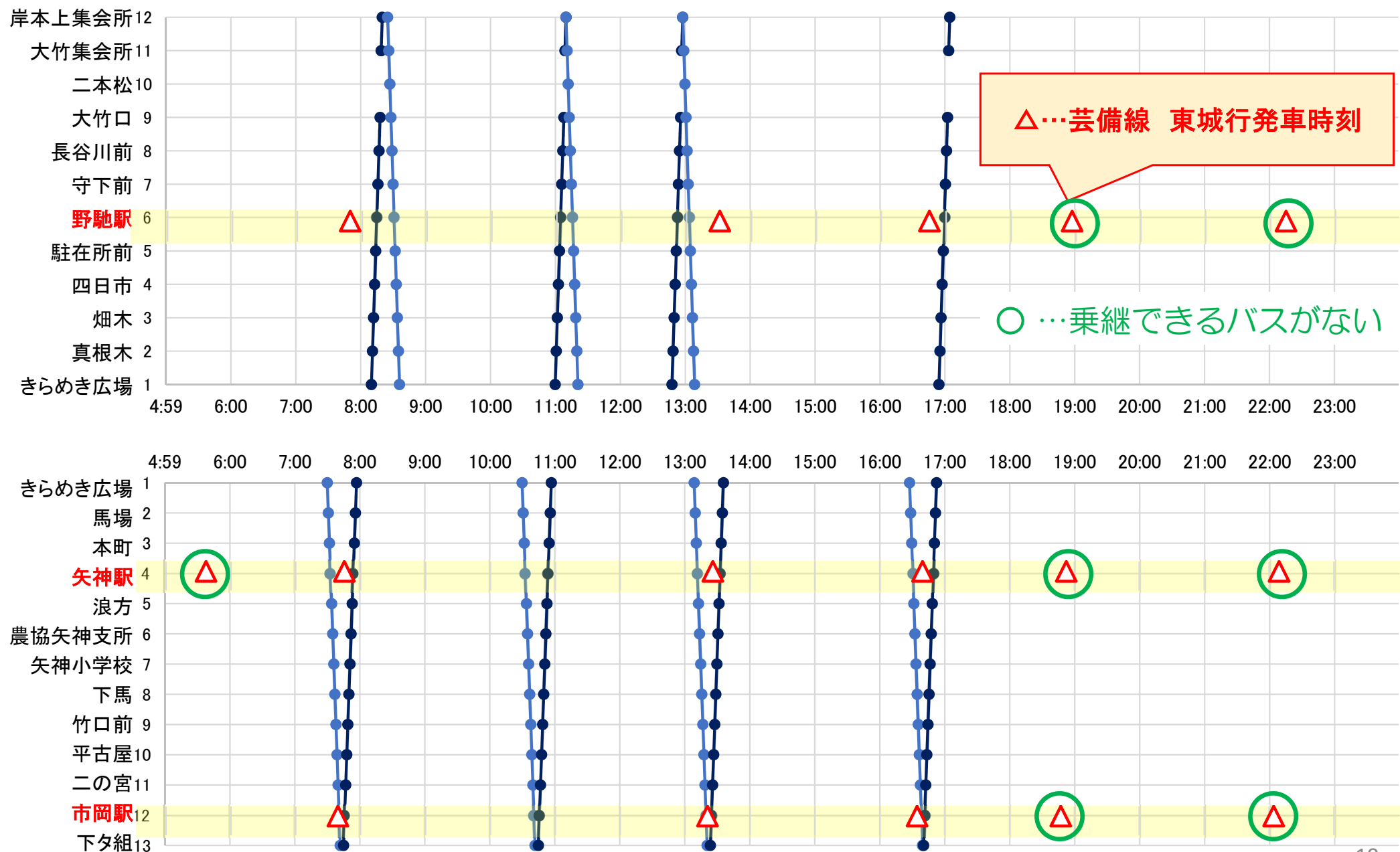
芸備線と二次交通の接続状況③ 市営バス・矢神線

＜東城方面→新見行きとの接続状況＞



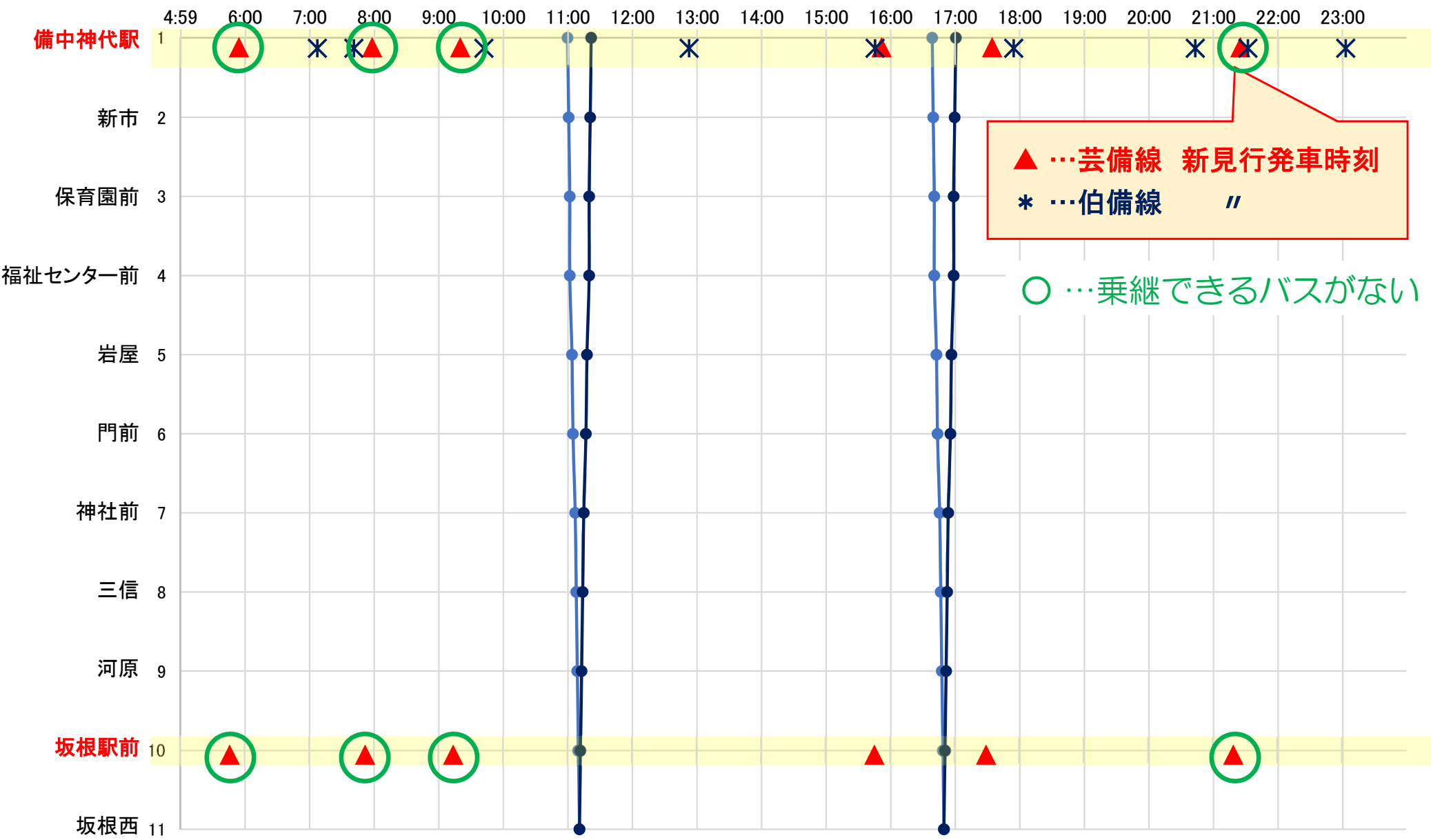
芸備線と二次交通の接続状況④ 市営バス・矢神線

＜新見→東城方面行きとの接続状況＞



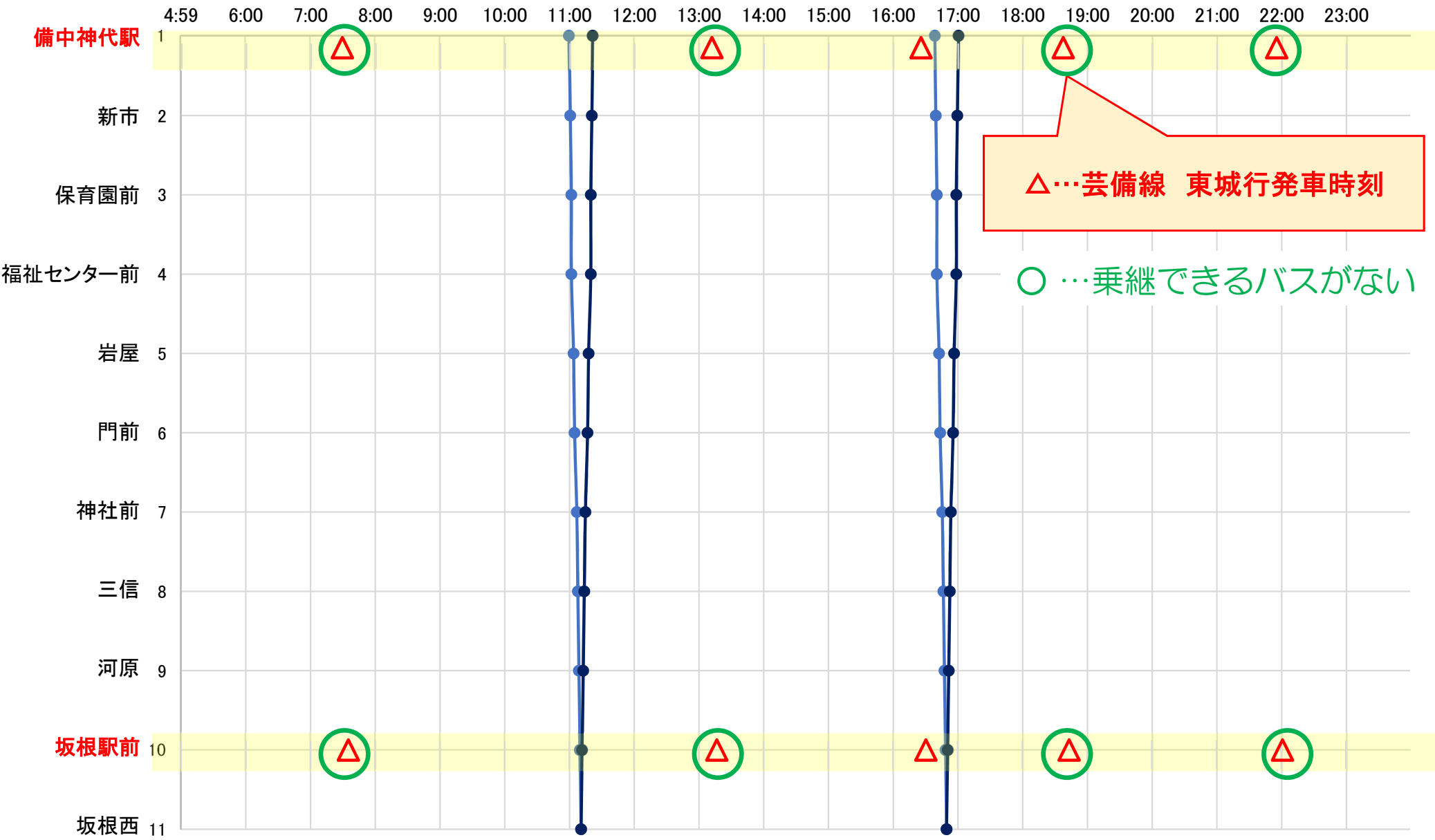
芸備線と二次交通の接続状況⑤ 市営バス・神郷線

＜東城方面→新見行きとの接続状況＞



芸備線と二次交通の接続状況⑥ 市営バス・神郷線

<新見→東城方面行きとの接続状況>



4 利用促進の方向性

目標1 マイカー利用から芸備線利用への転換

仮説 二次交通（市営バス及びふれあい送迎バス）の利便性を向上させることで、芸備線を利用する地域住民が増えるのではないか？



検証 市営バス及びふれあい送迎バスの運用見直し（実証運行）

時期（予定）	内容
R3.8	運用見直し案の検討
R3.9	見直し案の決定 新見市公共交通会議での協議
R3.10～ R4.3	実証運行の実施

目標2 地域外からの新たな利用者の獲得

仮説 沿線の魅力を地域外に広く発信することで、観光目的での芸備線利用が増えるのではないか？



検証 観光キャンペーン等と連携した、沿線観光情報の発信

時期（予定）	内容
R3.8	沿線観光情報の洗い出し、情報発信方法の検討
R3.9	情報発信プランの決定
R3.10～ R4.1	秋冬の行楽シーズンに合わせた情報発信

目標3 鉄道ネットワークの活性化に向けた機運醸成

将来にわたって地域の鉄道ネットワークを維持するには、行政及び鉄道事業者の努力だけでなく、地域住民や企業、関係団体等の協力も不可欠であることから、新たな利用促進組織を設立し、鉄道ネットワークの活性化に向けた啓発活動を展開する。

1 利用促進組織の概要

- ・ 名称 新見市鉄道利用促進協議会（仮称）
- ・ 会員 商工団体、観光団体、県、市等
- ・ 設立時期 令和3年9月頃

※伯備線・姫新線も含めた、鉄道ネットワークの活性化を目指す

2 啓発活動の例

- ・ 広報紙
- ・ パネル展
- ・ 啓発資材の作成